通 論 佐藤進講義 一一四

明治十二年二月 十分板權免許 佐藤尚中蔵版

門人筆說

定價一十銭

膜= 棋 外科通論卷之十四八八一對於人人 既= 亭瞻随爽~华心 十十年 用一点一日 等級第三十三章繁年及外人等分十八 毒ョリ 前章二論說也以慢 炎 骨 0 ○原發性慢性骨炎 ○慢性骨髓炎 ○中 骨 疽、骨 ヲ生 機手 結 来儿慢 核 膿 i 軍三骨矣事獨名又 其餘焰 1 章 乾酪變質 0 下垂性 性炎ラ 管理 佐藤進講義 ラ骨三波 除り 性骨炎八多夕八最初 膿腫炎在甲科縣水骨 ラ合併スル骨 外八管骨,皮様 門人筆記 及スルモ 頂民造成灰 が一、強 炎 12 + 骨

4 和 通 諸 老十四 111 ラ当龍

崩

章 質 質 時 ル 骨 骨 テ 如 膿腫 論 發 遂 ク骨ノ深 1 Ŧ 七 = 炎 生シ i 炎 病 スル 骨 症ヲ原 或,中心 而 + 11 ョ生 機 モ 此炎勢力 ノ皮 シテ 7 單) + ス 部三發 管 樣 ス 發スル 12 = - 骨 質 骨 反 州 ,\ 骨 新 多 = 論 鴉ラ 炎 1 シ = スル 體 テ ク ,, 及 7 + 慢 續 最 " 説 稀 稱 内ョ 木 腔 骨膜 性炎 初炎 發スルモノ 名 ス セントス ナリ E ス 1) 慢 症 外 性 故二管骨,皮 ,` 而 3 多 7 1) + , 心 ク 海 12 波 體 1) 2 テ 7 及 + 对 炎 綿 环 モノ 1) 波 ì 7 狀 八前 限 及ス 骨 对 而 3 少 初 様 局 1) i

鈍 腫 7 炎 小斗通倫 痛 脹 至 以 症 亍 孙 皮 八最 十 テ 7 ラ 彌 7 著 症 震胃 生 續 状 初 發 日 i 1) 症 1 = + 7 ス 浮 之 栎 7 モ 関と出い十四 12 見 症 之 = 部 腫 经 針 由 7 北 + -7 シル 7 併 1) 發 亍 1 送 限 サ、・・ 兆 1 稍、 局 局 認 發 雖 = セ 其 i 處 FE ナ 12 ス ル 部 鑑 遂 テ n 1 E ノレ 12 7 定 鑑 鈍 1 1 井 = 7 常 其 皮 定 痛 確 作 + T = 或" y 膚ラ破 實 トス 用 端 稍 ") = 骨 シ 7 先 易 即 順 + 劇 障 12 故 質 テ " F + 患、 惠 = 明 開 碍 痛 時 得 部 部 膜 ス ス 似 以手 1-ル

文、字、证言

3/9

クハ其固有ノ症状著シカラスシテ 井 ~ 鑑 定益確實十り 1 ス 叶 如十骨炎 却テ骨

7

経

得 最 養 前 7 炎 探 初 機司失七月以其 章既二論スルカ 二從ツテ骨質ノ荒蕪ヲ發見シ且ツ腐骨片 症 知 ハ單易ノ骨 スルニ至ル井八其真症ヲ確 狀ラ外二著 膜炎 如力慢性炎二由于骨質其 質 シクク 卜誤 ヲ變スルハ 見 リ易 " ス モノナ i 化學的 然 定スル v 飞 12 作 力 日 故 用 7 等

因

テ即

チ骨中ノカルク質溶

解

給

質 炎 骨,骨 消 レデ 孙 ケ **卜** 斗 通 侖 灩 浸 = 於 テ 大二非 耗 叹 徭 セラ 收セラル、二由 テ 幹 軟 り骨質斯々消 セ 毛 骨炎或八炎 薄トナルモノ 血管却戶增 レセ 二炎 大小中国 其 v 骨組 ヲ生 機 V 由由 同一ナリ シ骨 織 八 漸 テ 耗スル 性オス 生シ 其骨 ナリ山章論スル所り 中ノ ナリ 4 而シテ體ハ 次 基 カルク」質斯 + 孙 圖 内 テナ、 = 錐 3 , 9 1) 軽 示 如 任州 マラシ + 外 7 ス 順天堂藏板 骨 且 消 邮 E 炎 ツ皮 向 次 耗 胞 ,, 消 7 7 " = 同 名 樣 哈 由 骨 テ

質二由テ復に償っ 外和通 第四十圓 1 D 跟骨月 脛 变 割 中 變軟骨炎 部 E 骨 質 央 古 其 1 セ 1) 縦 右 内景ラ示 健 上 端ヲ縦 两 斷 部 全 端 セ 1 機 P + シ 而 ì テ骨髓,新

變化ヲ發スルハ稀 解 骨髓パ小 テ多里 打 P 1十五 前一 美山 Z y テ 撲或八惠 キモノハ探針 血 少ナカラスト雖 歇 管ヲ増多スルニ由テ其色赤紅トナリ 遂 時 i i = マス益骨質ラ消耗スル井、全り骨 = / 脂 児/骨髓 上其貧 テ骨髄 部ノ手術等ナリ若心疾病新々増 僅力二骨髓十骨膜 防ラ含三且 7 用 ナリトス盖心其誘因 氏外来ノ誘因ナクシテ 化膿し或八乾 ユル粗暴二過十或八街 ツ細 ヲ同 胞之ヲ浸 四 ラ残 フス 酪質 = 變 若 頂灰堂藏坂 スニ ì 滛 至ル 病 ス トナ 所 ス 故 7 而 機 進 ル 容 ル 進

外

成門太 或 骨ラ以テ充填セラル時十二天骨八表 成 之三雅ルモ,ナリ 及 + 5 反 ホレ 對 4 テ患 ス ス 12 性骨炎八其 对 1 シタル 者 症 機管骨ノ一部 雖 又 疲瘦スルドハ切断ヲ施スニ 一骨之二雅 F 7 これ管中二 骨組織ラ非 其 者ニシテ炎 云 ナリ其 主症 病 通 機 + + 7 病 常 ルサハ階 右 生スル井ハ之ヲ全 職腔及ニハーエル管 = 二論 理三至 ヘキモ 由テ スル變 新 中人諸骨 テハ , 常二產 4 = 未 ,\ 軟 骨 骨 面 即 9 至ルへ 質 丰其 出ス 同 チ 詳 炎 問 F 骨 時 ヲ産 明 機 ル 新 髓 相 ナ v

如 ス 班 ケ 7 十十通命 結 1 テ 且 及 1 骨 ッ常 新骨 其 節 水 然 ス = ル 基 生 ス 形 例 狀 肥 狀 頭 7 之 タ多シ 大或八骨質硬結下 3 7 中 ス 益 八皮 7 リ 上二十四 + ルニ 1 顏骨體骨等二之月生 一ノ内 其 1) 肥 ス 珠 = 老人, 唐 7 厚 然 新生骨 7 外 = アリ ス大 ラス 1-ルモ 两 生 中 板 ス 而シ 扁 病骨ノ表 骨 ル 1 平骨二七 トス人 頭蓋 結六 間 テ其 云 1 五 節瀬 重量 对 即 骨 骨-發 質八 面二 + ス 隔意 州 = 比 ル 亦 病 順天堂養坂 非常二增 海 板 病 凸 發 7 ハ 只管 見 隆 ヲ充 綿 ス 機 スへ アル 12 ス 7 = 填 固 或 同 骨 名 カ カロ E

湖離

錐氏病性產物下 ヨリ之力為二些少ノ障碍ラ来タス二足ラス 為サ、

可

力 ラ

ス

第四十一圖

結为示人 及 大腿骨,肥大即手 八首《重管非

硬

川秀雪龍府

其 得テ知ル可カラスト雖 スルモノ 體 ナルモノ 化 二比スレハ硬 卜斗鱼角 膿 二論 質 炎 ルモノアリ 様 性 之ョ平常ノ骨質硬結症二由テ生スル骨質 ヲ生ン漸 又此成骨性骨炎即子骨質硬結,病 質 限 ナリ ヲ消 ナラン 局 大二日 性内骨寫 其势 次侵蝕之方皮 固ナルハ 耗スルニ至ルモノトス此 此症,其始メハ管骨,内 但と棋毒ニ由テ生スル 進ンテ ラチア、チルクムスクリカリイス、インテルナ、 稀 氏盖シ棋 上 + 様質ノ内 マサルト リトス 毒 之 カ 順灰堂處坂 い遂 面一隻 新 病 誘 部二骨 骨 全 プスタペ 機 因バ 因 延

之 ラ 膜 常二最 隆 未夕膿ヲ外ニ 而 雜 病勢ラ蔓延センムルモノナリ若 孙 起 及 ス 限 故 モノ ス x 種 通 皮 皮 局 ルフル 初ヨリ炎性産 -樣質 ナリ通 様 属 性 反 質 復 成骨性 老小四 スル化 漏 八内 ノ一部 + 細 泄 常 診ヲ要ス カ 骨炎 此病 膿 セサ 部 ラス此 ヲ破 物力中心二 性 , 刺 ル 髓 即 状ラ名ケテ骨 1 前 戟 手術ヲ急ニスル 炎八漸次全骨體二 開之遂二膿 チ 7 骨 二於テハ 如 質 + 受ケテ 膿 症 硬 ン骨職 結 ヲ職 = ヲ外 患 膿 De 1 7 三炎 厚且 所り 盤 腫 7 易 1-别 骨 漏 ツ 其 勿

川州等蒲湖

松升 生 併 海 端 短 十十通 前一人发上四 論 ス 11, 孙 綿 シ且ツ化 速 状 井八 症 P 12 ス + 海 ル管骨 骨 7 1) 12 n ナリあシテ 時 綿 アリ 海 -中力 即 心骨疽性 + 膿シ漸 狀 P 綿 トシテ 骨= 骨 故 1) 1 狀 -骨 瘍 テ 化 時 手 1 膿 皮 7 中, 中骨 市 骨湯 ") 關 性 1 炎 骨 糕 節 ラハ炎 性 骨 質 内 疽 1 湯も 骨 十六 テ 産 内 足 7 1 瘍 内 關 物 合 部 化 節 八骨 膿 置 骨瘍 亦 併 十二年 面 為二著 性 其病 同 件 珠 セ 骨膜 1 骨 内部 質 è 三由 順天堂藏板 管 7 1-狀之ヲ 疽 骨 溶 炎 1 7 ス 7 丰 7 解 抑 生 侵 腫 合 右 ス #

外和 滿 論 卷十四

71111

孫堂蕭

協

脹 跟杂 肉 如 并 7 骨文 丰 17 抗 見 關 71 ス = 若 由 ハ 節 收 17 テ サ 1 縮 1 頭 溶 著 上 力 , ス 3 膊 解 方 + i " テ 骨 向 + セ 溶 ラ 大 -7 只 ル 海 從 KI 以 解 腿 綿 骨 製 テ テ 1 セ 等 其 ラ 質 モ 位 旦 ル 1 中 大 置 筋 + + 1 ル 7 井 1) 炎 , 管 變 收 性 ,, 内肉 産 骨 筋 骨芽 縮 ス 炎性 端 ル 坳 7 1 受 孙 即 1 F 收 海 縮 1 ル

八中 膿 綿 腫 狀 ラ生 骨 心 骨 1 N 疽 7 ラ合 1) 而 テ 3/ 併 テ モ 空 亦 スルイ 洞 右 7 1 ·k 病 造 + 7 機 n カ 份 由テ ラ 1 7 ス 又 其 骨 然 中 NY. 炎 12 井 =

其 直 跗 化 生 手或八 骨 至 上并通 命一美十四 膿 之二 餘 チニ全 卡 是 炎习波 性 骨膜 溶 發 足 罹 至ル或ハ其一部 解セラレ 關節者シク 骨 = 及 1) 11) ス 絶へス 易 ルガ 及 炎ョ合併スルコ 手 ス稀 遂 水 多 1 毕 而シテ ス シ シ其骨 アリ 伸 北 膿 膧 易シ 内 或ハ全 7 脹 3 1 テハ 海 y 腱 漏 シ 如 小ナルカ ク炎 而 **桡骨尺骨或八腕** T 綿 出 皮 鞘 リ殊= 腕 部 ス X 様 唇ヲ破 若 腕 骨 肉 各所二 症 クハ 順天堂歲坂 并 故 疽 骨或八 海 H - 陥 雅 其 皮 開 炎 瘻 骨或 スル 膏 地 12 跗 ル 7 管 井 症 117 骨 占 t 前 7 E 7

ノアリタ希可言

1 綿 炎 其 丽 テ 性 ナル管骨 内二 ニハ 骨 如十一 -産 血管 乾 酪はなり 常 發 物 糜 7 粥 , 種 , ス 1) 1 内子 溶 即 端 1 樣 所 發 乾 骨炎す 慢 酪 或 解 乾 + 種 生 質 2 派 甚 性 酪 類 セ 1 炎 # 物 4 1--跟 = 變 骨 属 12 集 如 7 之 云 罹 死 填 丰 等 v シ 即 ス 骨 骨 易 ル 充 7 4 1 ŋ 遅 易 慢 中二八空 + -片 ス 加 + 性 鈍 ラ發 而シテ 2 ス 牛骨" かシ 骨 全 性 種 7 炎 見」 慢 1 即 洞 其 骨 其 " 性 ス 多 7 骨 7 乾 發 炎 ヘシ 椎 酪 造 11 生 炎 P 骨 孙 質 海 1) 4 -+

三宗對繼盛

出 大= 右 三論 ス ル トスポンヒツキ氏ノ経 中二於テ始 ス 角 1 只皮膏 乾 酪性內骨炎习最 破開シテ藤粥 メテ之り鑑定スル 験=振レハー所= 九 初二鑑 様, 乾酪 順民造成反 識 1 ヲ得 物 スル 7 漏 7



外移通講 港井四

)IIIII

協

限 變 即 水 17 其 テ 五 局 栗 他骨炎 質 7 ス 千 ナ ス 殊 = 管骨端 若 急 粒 孙 力 4 性 ラ ル ノ全 其 = 由 枝 如 ス ク 且 中 色 + 7 " い心骨炎ハチフス 身 疾 テ 骨 " 發 灰 患、 跗骨或八椎 乾 病 白 見 疽 猩 = 徨 + 略 = 變 ス ヺ 1 續 熱 闢 無 1) ル 痘、 發 ヌル 係 1 雖 麻 P i スル骨炎八殊二 タル テ生 骨等,海 1) 骨 疹 K 終 結 亲 瘍 患者= H 近 梜 = スルヿ 罹 部二時 如 綿 其 發 乾 1) + 略 状 解 易 發 初 ス 骨 質 乾 疹 ル × 1 + 邮 酪 病 カ

鑑 定 計通編 慢性 就 17 只 如 一曲 骨膜 テ 認 7 肺 鑑 at he 每 ラ テ間 骨 老十四 經 識 バス 若レク 常 ス 過中其 炎 ス以 然 接三之ラ疑 採 12 及骨炎 丁能 針 太 N うい 1 時期 如井 8 9 E 喉 形 用 围 R 頭 ハサルムシ 一由 鑑 三著 難 张 骨 テ 直 景 察 結 定 + 及 7 S'E テセラ " 1) 核 シク ス 蔓 既 ル 17 7 1 骨 作 順灰崖藍板 延 結 直 マ 对 察 灾 2 核 ラ チ 檢 ラ論 大 鑑 得 知 1 ス 生 查 如 定 症 說 活 7

轉 消 小 批 症 見 位 ス 37 鑑 見 " 1-+1+ セ 管 識 骨 ラ ル 其 骨ハ 膿 少 夫 ス 而 E ス 骨 大大学 + 腫 17 ル テ 骨 骨 ヲ カ + IT リス 1) 連 體 生 助 瘍 ラ 由 位 續 ス 中 1 只 仁 ル ス 由 骨膿 置 病 ラ失 ル 各 E 7 7 テ 呀 1 處 ス 腫い 深ク , 轉 見 先 1 骨 i + カ如キハ テ 形 ス 12 茶 骨 テ 状 = 之 E 蕪 椎 7 消 " 及 E) 骨 骨 ラ受 鑑 耗 亦 1 T 二合 蔓 定 稀 質 同 多 即 時 ケ 11 延 1 ス 千 骨 多 併 亦 骨 1 1 質 縱 孙 症 少 大

外

ווווון

清

形

見 令此 紡 短 消 指 火 下斗通 命 美口 ,風 生 耗 績 + 小 AILS. ス ノ如き荒蕪ラ受 義棘 カ ナル管骨 ì 於 狀 ルト セ ラ テ ラス即手 モノナ ラ 腫 骨,缺亡 名 孙 ロカ テ 1 張スルタ 7 绮 7 肉 如 ") ヤレ 骨小 芽 腺 在 然 + 即 惠骨 7 病児 7 之 病 テ V 7 八全 連 氏 性 クルモ 形 指) 惡 填 容 義性 骨 指 續 ヲ 趾 充心 湯ニシテ昔醫、之ラ 骨 檢 ク骨質ラ セシモノニ外 肢 維持セシムル 1 或 或 既一其 骨 スル + , 或 ハスピ 瘍 腕 八骨 失 井ハ 消 外 由 前 順天管藏坂 幹 テ 骨 骨 耗 圍 + 哥 ウェ 質 良 一一一一 + 1 ス 質 全 ラ ル 批 如 疽 7 + ス 7 丰 7

H + 文件 12 臼 31 + 股 7 ヲ 骨 生 關 存 1) = セ カ 由 骨 節 且 1 ラ ラ ス ス 通 轉 テ か " ス 1 1 72 72 腱 其 轉 位 然 上 7 位 11 緣 位 72 11 = 3 11 地址 置 肩 雖 井 等 海 由 17 由 殊 骨 然 綿 闢 7 テ テ . 2 \ 4 南 變 著 股 節 状 大 瘍 短 12

骨

1

所

如

+

症

7

發

ス

12

シ

1

ス

其

他

大

腿

四月

頭

或

縮

ヤ

ラ

僅

カ

指

1

形

状

井

"

指

骨

菱

i

ラ

1

17

1

K

關

節

於

ケル

カ

如

7

著

肘

關

節

膝

關

節

等

二

E

發

ス

ス

12

F

1

-

類

似

ス

对

1

如

縮

ス

即

手

股

闢

節

土

方

脱

罷

~

漸

次

上

方

=

向

"

ラ

牵

由

瀬ラ

消

耗

セ

7

12

7

少

縮 1411 短 シ

惠 健 骨 柱 位 右 以 12 向 小斗通筒 全ノ 病 瘍 テ 7 宝 ラ ス 墜 著 テ 轉 論 状 7 紫 屈 ス 椎 由 位 骨 即 曲 セ 5 1 长十日 千 サ " 諸 ヤ 12 消 + モ # 倔 ス 骨 1 ルヲ 耗 之 7 12 传 稀 7 可 , ヤ 7 轉 支 ラ i 推 病 得 t 骨體 得 持 位 + 12 柳、一箇 ス 12 4 然レ ヤ = カ i 次二椎 故 12 井 1 比 7 或八數箇 = 骨 F " 固 ス 十二 1) 推 其 椎 + 瘍 骨膿 是 " 穹及 基 柱 上 3 八常 順天定藏友 = 1 礎 部 尚 由 一層 棘 腫 7 , -生 推 突 失 位 -ラ = ス 骨 由 前 12 生 其 起 7 ス 体 椎 ラ 7 ス 12

第四十三圖 骨 質ラ 骨,前 荒 二骨膜炎 E 7 及七骨炎 示 ス ラ生

寒 珠 抗 力 ス 局 膿 質 冝 抵 スル症 ス モノ 消 シク 部 腫 輓 作 近年 耗,第二,正 ル 確 用 ナリヤ 状ョー言スへも 二就 留マルモノ 解 7 ナリ 證ス夫レ垂 少 ヨウニと氏及へンケ」氏ノ實 剖 膿パ 其 的ノ + テ ノラ 流延スルヤ毎 + 開 通 病 骨 徴 膿 流 路 係二由 ニアラス他方二新 腫り原多シト雖氏 , トナ 延 7 周 1 概 圍二集 方向可說力可 元之 引說 7 スヘキモ 生 三軟 モノニシ 積 順灰造戲板 組 スト ノーハ 玥 織 スへ 驗 テ D 之 流 脊 只 錐 カ 即 由 重 延 ラ Æ

1 i 筋鞘筋骨养 路 スペショルと、一方と一方 光 骨 後 椎 レハ脊 い既二論 ス 瘍 然 膿、腹膜ノ後 灩 ,, , ヨリ發 7 ラ 推 前 ル H スル 時 中 1 ・クーニ 面 ス スルラ最 1-最 ニシテ 鞠 1 抗 初 ī 帯 力 雖 慢 テ , 部 松セサル 所ヲ軽フモノト TE 如 先 性 7 後 稀 上 即 骨 モ多シト 部 y 縣松 チ ナリ 部=向ツテ流 孙 膜 大 疎ナル蜂 炎二 總 於 腰 丹二膿ラ潴 筋 テ膿ノ下 テ集積 ス 罹 三沿 窩 1) へシ 易 滅量講 織 延 スルヲ ファ 生地 留コス 如 垂 + ス 下 部 ス 何 12 常 垂 然 局

骨症 或 由 溢 直 病因 ス 慢 跗骨等 曽テ 性 健 骨髓 撲 骨膜 1) 1 足關節八外 康 7 卷十四 受 然 ,入一 短 炎 受ヶ骨 ナリ 炎 H テ全 且 ヲ以 骨ョ 1 孙 發 時外傷 ツ此病勢ラ骨三及 體 スルールナカ ス 骨ョ 一 傷 打 如 中二 然上昨大十九管骨二震 +外, 撲又儿 最 ョリ 消 三 居多十 血 十四十四 ノ為二慢性骨炎ラ 其 耗スル 傷 液 F 部 一由 7 溢 ラ 順矢堂處返 二化) ス 亦 ラ 出七之 本 7 膿 發 同 又 脫 7 ス 症 ス 加 遂 生 骨

之曾テ北建ナル人外

傷

后

炎

症退却

セス

關

節

化

膿 性 芽 病 右 孙 全身 質 兩 性 性性 罹 骨 酪性 錐 血 小 病 炎 1) 骨炎或 ヲ殺 合 シ テ 児 テ 腺 金真 病 給 併し面シテ骨 羸 養 如 血 ス之二交シテ 及 7 梅毒 ハ遅鈍 症或, 瘦スル腺 宜キラ得 慢 7 性 1) 7 骨 惡 性骨炎ラ生と易之或ハ 以 病 疽 ル片ハゆチ多クハ 液 テ 炎 ヲ生スルモノアリ 質ノ 給養十 居多ナリトス 性ノ小児ニアリ , 源 1 症 全 + 7 見 ナラス 12 E ハシ 抢、 多 慢 且 肉 腺

三馬鐵罐

9 或 合 骨 一 肉 + 椎 梅 八大 續 併 7 苦 本 腺 骨 侵 發 性 个脛骨 ス 体諸 病 -乾 + ス ル ス 1~ 性骨炎 ル 由 性 7 民 7 管 骨 關節 水 頭 テ骨炎或八成 7 11.19 7 益骨 1) 瘍 骨二生 アリ 如 + 時 + ラ直 端 及上骨膜炎习最毛發 カ 1 ラス 或 指 1 t 骨 i ハ胸 スル 梅 發 古 テ 圭母 スル 腕 輓 るの 骨 前 骨 ,, 梅 性 近 骨 骨病 諸多 太 i 的骨膜炎 毒 1 口盖骨突起 十五 9 P 頭 性 + 滑 リ或ハ 基 稀 , 7 ナ 護謨 學 骨 瘍 順灰崑戲 ス 十 i 1) 者 二骨 雅 性 或 骨 隔意 易 例 骨炎 之水 ハ島界 顎 膜 板 疽 + 1) ス 骨 骨 炎 7 又

誘 ナラ 3 7 カ 名 以 y 因 生 7 サ 1 因 然 シ 12 ス 1 V 4 ル + 骨 **地** 1) 亍 E i 雖 患 解 諸 局 又 氏 剖 梅 モ 腺 處 二 其 般 毒八外 亦 的 病 ノ骨 慢 三之月説 当 疾患 性 症 T 来 骨 y ラ發スルフ太タ 炎 テ 如骨 明 *>*\ シ炎 刺 及 水平 戟 t ス 骨膜 12 7 ヲ外 井ハ 發 炎 外 生 フ等 棋毒 多元 傷 ス 之 = 外 力 2 12

〇第三十四章

水 豫 脈 慢性骨炎骨 后 0 腺 腫 慢 張〇 性 骨 慢性 炎 寫及下垂 1 骨 症 炎及下 候 總 膿腫,治 論 〇續 垂 膿 機〇 發性 膧

1

療

法

他 骨 骨 セント 炎 炎 骨 性即 1 炎 漸 骨千 性 ス ル 炎海 状 次 萎縮 沿 = 綿 諸 機 ハ 般 1 シテ遂ニ愛質シ 炎 沿 7 ナリ 性 論スへシ 意スル 新 + 雖 生 作 H 物 先ッ 柳、 即 用 ヲ説 7 肉芽性骨炎人 最 ラ 肉 芽 キ順 瘢 初二肉 痕 八其 組 7 芽 發 逐 織 生 沿 性 テ

一十月旬

111111

十六

順失管較反

生 纖 化 P 1 3 州 癥 泄 從 維 而 ス 1 ス 機 舊 性 Ŧ " 痕 12 11 ス 骷 數 樣結 癒合又又骨炎=由下 E + 細 位 結 骨 胞 多 門 / = 組 組 復 又 十白 , 1 組織 二由テ互 連續 骨骨 織 毛 織 P 轉 スル 1) 細 學上= ン球 = 位 三潰瘍 重 管八化 テハ膿 化 ヲ見 結 谁 シ 論 組 ハス ハスモ 而 7 1 織 じ 生シラ i ス テ 故二其 骨ノ一部 排 テ ル中 胞或ハ) = 結 曾 泄 皮 ,\ 漸 組 テ セラル 肉 結 滅 層 缺 7 肉 次 1) 芽, 芽 消 損 二上三 破 組 様 方 開シ 織 セシ 而 中 耗 1 11 硬 細 = セ 二家 膿 瘻 發 ラ 固 + 研 線

逄 然 椎 失了小牛八即千藏痕樣結組織二由于其上 缺 **卜十百角 美十日** 損 數 体ラ連續ス而シテ其瘢痕組織ハ遂三化骨ス シ骨片八脱離之然八后 固 モノナリ例之脊椎体消耗セラレテ其實質 鈍性骨傷ノ化セントスルニハ先ッ骨直=陥 レモ十全骨質ラ生シテ脊椎ラ舊位三復 浪様結組織ハ日ラ 部习填充シ而シテ此肉芽瘢痕二化之然ル 39 3 1))血 難 瞢 シトス ョ生で遂三八肉芽ラ發生シラ 二至平意 經 骨質ラ損込セン 九二從方遂二化骨 ナン 岩头 順灰造成坂 所ョ スル

後 テ 对 7-17 骨 肉 遂 化之或八化骨スルニ至 他ノ機 疾 如中 芽ラ發 1 全身 = 由 患り制スル難 疾 死 二化骨シテ 哥 遲 惠 能ニ由ラ沿 鈍 ラ死骨片ヲ溶解~其肉并遂二結組 ラ附着スル健 生セシムルフ ,營養障碍 關 ヨリ 性骨湯月 生 沿 スル ス シトスルノミ 12 生スルハ多クハ スル 寒膿腫ハ多クハ遂三皮膏 康 F 亦 7 7 骨部ョリ リテ 大= 係スルモノ ナリ然 7 铝 7 難 即 ス ナラス 肉 トス ル 千骨 V 任 全身病或 芽ラ發 7 ニシ 時 P 活 疽 "] テ 發 陥 織 生 只

ノ裏 合着シテ ニアラサルハ 之三及シテ其壁漸次萎縮之従テ ヲ破開ス以り如キ膿腫ハ先ッ骨ノ疾患治ス 十年 自 角一 完二日 沿 其 寒 スルフツ 面三肉井ヲ威三發生スル片八其壁 疾患既ニ治スルトキハ膿及 生スルニア 膿 裡 腫破 治スルーナキニ 面二顏 開 + 根 敗ノ機歇を而シテ カ ラサレハ成 セスシテ皮下二止マリ 治セサルラ常トス然 ラストス アラスト 然 り難し若 レ氏 空洞 膿球八大半 錐 頂人是藏坂 所 血管习適度 シ方 狹 機 Æ 而シテ ラ響 隘 稀 面 H - 页 五二 膿 破 腫 1)

碎 囊 ク E 蒙 豫后骨炎或八骨寫三雅心患者, スヘシ 12 テ 珠 班 稀 吸收セラレ沿 シテ 微 E 時 糜 ル骨ノ貴要ナルト骨及と軟部ノ化膿 ヲ成 + 1) 粥 = 樣乾 リス時トン 方 總 細ノ分子トナリ吸收セラル、 シテ其 テ テ 膿 寒膿腫 酪 腫 癒スルハ太タ稀 内二 物 1 7 喪 惠 八皮下二 微量, テ 悉 内二 面 1 ,, 遺 膿様 ク 蔽 流動 痕 アリテ コ 豫 有ノ ス 液ラ彌久蓄フ 様 物 7 組 后八疾患ョ 其膿汁 Ŧ 吸 織 ア 收 三變 1 17 モリ 1 セ 1 由 雖 全 ラ ナ ナ

テ發 身骨中珠二脊 上堪」ル性 硬膜 幸 賜 曲 脊 **朴** 月 通 倫 體 麻 云人シ 由 二危險症,及从 テ之ラ次二論 スル全身症ノ軽重ニ由テンラ定 1) テ省 如き症 瘅 テ ヲ生スルカ 一一一一一 質ヲ具フルモノナレハナリ 體 之月權 如 狀ラ誘 り官散 杜ノ骨務ヨリ危險 何トナレハ脊髓ハ常二 護シ而シテ脊髓八能 ス夫レ脊 ス即 如心然心下脊柱 ラ障碍ス例之下肢 發スルフ意外二少 千化 柱骨 九九 膿 湯二罹 或八首 症 ラ發 ム可之柳 順天堂藏灰 ノ骨 强 ナキ 勒 膀 柱 儿中 スル ク終 胱 瘍 ノ湾 ,\ 多 直 曲 3

右二 開 時 然 7 E 珠二惠 以 スル中ハ多ク労療熱ラ發シ易シ即 ニシテ 揭 任 7 テ ス 力 ルルハ 12 豫 クル シテ街 4 所 ラス 后 終二八發 加 患 最 稀 1 = 之膿腫ヲ續 然 關 部ノ性 ラ施サヘル 页 + モ著シ總 リ或 應トナリテ 不出外 係 スル 熱スルラ常 状 二 比 經 7 發 テ 如 最 慢 過中全 十十 スルモノモ 性骨 ク發 發スル熱度 スレハ全身 モ 大 ハ トス味ニ膿腫 熱 發 7 + 病八最 發 熱 1) セ 亦 サルハ 熱 手單易 セサ ノ性 之ヲ + セ 初二熱 + 熱 ル # ス 自 性 米 破

和 通 雜 素 就幸息

炎 開 弛 慢至 性 通 潰 膿 綸 歇性 膿 腫破 デデカテ 37 11 テ朝 - T 腫 症 光台十四 + 綿 ラ發 曾 開 丑 絮 H 職毒熱ラ發スル 1) 夕其度ラ降昇スルラ常トス 1 W. 漏 熱 型莊 如ク 九 出 + + 丁速湯二此 到 キモラ機 ス ル 7 凝 些 テハ膿腫ノ裡 小 傾 速 雖 結 E 7 庄 カニ變シ 1 テ且 势些 当 ファア 9 其 沙 順天堂藏灰 發 y + 初 テ急 -1 敗 破口 殊二大 カ 熱 面 膿 ヺ 稀 ラス 二曾 ス 混 性 哆 7

可 漏 垂 膿 腫 + 惡 而 ラ 申 性 破 ス ナリ珠二空氣 說 而 日ク テ、 開 モ 其 膿 全 后 ì 身 空氣 慢 テ 毒 裡 砂 性 症 面 些 孙 症 力未 援しい 炎變 中ノ有 -症 7 7 中一酸 俄 頹 發 3 敗 ス 力 發 空氣 1 詳 テ 機物之力原トナル 后 ル時 ス 發 機 素二典 急 明ナラストス ル 7 膿 性 ハ 期 スルハ 催 腫中二窟八入 惡 炎 ハ 諧 進 候 1 セシ 如 般 + 1 何 1) = +

普

右

ス

4

源因二由方 = 7 ナリト以説因ョリ証ユヘカラスト雄氏益 性 繃 ラ ト十月的 源 障 サ 1 + 帯等二附着シテムレョリ + 膿 ル 因 多 + = ルモノニ於テ 得スルニ 力 昌里 睡壁 三炎症 ラ起發シ且ツ局處ノ給養 + + = 如 アラサルへシ又時トシテ ニシ 破 シ且 是一日 テ 開スル等皆一ッノ刺 非ス即チ膿腫ヲ刺穿シ或 由 ツー 且 テ 劇 ツ 熱 膿 種ノ傳染毒外科器 症 熱ラ發シ而シテ他二著 汁惡 ヲ起 臭 膿腫中二寬入スル 發スルフ 主 7 带 衝 膿 t 順灰監藏坂 ニシ スシ 疑 ラ漏 テ 械 八他 7 テ良 或 出 州 ス 機 p

古 骨炎 + 可 症 P ラ ス D 后 惡 71 1) ルト 破 ス 綸 症 所 開 ル 及 1 乾 説 ス 7 木 ス ス 見 豫 如 ル 關 性 スル ス 1 故 7 雖 丰 運 + 后 -セス之ラ化 症 肉 ルト 汧 サ 宜 鈍 E 少ナシ 其 并 桩 シ 7 = ス 或 骨 丰 7 i 以 理 性 " テ " E 炎性 炎 テ 7 若 皮 講 慢 膿 , 之 テ v = 孙 下 7 性 = 究 北 新 = 71 = ,如如 傾 考 更 ア 生 ス ス V 経 物パ 於 ラ 12 7 = +

+

炎性

產

坳

著

,

大

4

危

險

+

全

身

=

危

險

易

7

且

"

化

膿

テ

僅

カ

-

化

膿

ス

故

肉

并

性

膿

腫

開

其

源

由

+

力

ル

7

誰

ス

過

去

シレ

E

1

總 腸 膿 十十通前 1 刀從 大 見 明 + 且 由 骨湯 3 外来 + 1 レい全身 E n 17 ル 消 稀 1) テ蔵 ノ誘 7 化 IE + 一八十二由 簿 部 徴ナ 少如 大大二十四 知 外市 機 11. 症 17 + + 因ナク速 可 ルか ル者 令 W ラ 全 何 而 2/2 サ 局 + 十一分 小危 ルニ由 ラス 局 處 テ シテ患 即 势衰 ナ患 * イン 1 贫 意 頹 且 病 殿症ラ發 是人時 者 者 ル " シ 敗心膿 性 士 滋 且 4 * 全 华 +) 45 養 體 身 關 y スル 是 身 17 计過多 順矢遣藏坂 泰 力 係 物 期 體 外之院 給 7 7 ラ吸 等 亦 有 養 モニ融 以 於 不良 稀 收 テ テ ス 瘦 職 ス ナ

節 關 脊 力 ス 節 指 椎 膝 1) 最 骨 關 其 テ 由 1 二比スレ) ス 骨 節 異 他 然 同 H マ 時 危 7 大 殤 豫 足 + 蒙 關 ル ナル 险 后 华 浩 H 骨 節 由 患 危 + 1 八大二危 4 吉 關 瘍 害 從 テ 17 骨 節 大 部 テ 些 凶 E 7 罹 瘍 蒙 骨 豫 1 7 局 + 險 幹 ル 后 か ル 1 4 * 1 之 ·法 馬 垂 貴 ス + 人 ル E 7 告 刘 危 膿 并 要 部 ス 生 凶 殿 迁 之 腫 分 丰 + ス十 侵 膊 7 症 , 7 12 E # () 肘 生 大 反 7 1 招 及 例 17 否 シ 7 ス 华 テ 之 ク 12 1) -ラ -4 數 關 股 例 力 サ 箇 關 關 **>**\ 稀 ル 之 如

其 八骨炎十骨膜炎十二拘八万又全治二至り 易 后 總 骨寫八年齡二由テ黎后ヲ異ニス患者年少ナル 十十五 命一是一四 ナリ殊二給養不全ニシテ消削スルモノハ 亦 他骨寫,原トナル全身病,異ナル三従テ豫 スペー 戸骨傷八五十八年為 ノハ豫 77 同シカラス全身棋毒ョリ来ルモノハ豫 故 如何トナレハ治術三由テ之ラ 事 右 ナリ之三及シテ 告老年ノモノハ之三反シテム ヲ起エルモノニア 腺 病 三 質 ノル 順天能或及 児ハ 制 スル 難シ 豫 后 后

骨鴉八 雅 病 催 右 死 缺 ル患 三比ス 1) カ 遂三次乙 遂 死 向ハン 論 テ ス 沿スル 者 令員 スル骨ノ慢 陥 常 消 トナ レハ 血 膜 + 症 1 削 尚 ス 7大= スル - スへ 7 E 極 豫 隶 見 マリテ死スルヲ常トス性時ハ たり 粒 性化膿症二由于漸次患者, ハシ ヤ 3/ ナ 結核 孙 皮 難 1) ク且 肉 1 凶 下 右 · 股 = 漸 如 ナルモ ヲ生シ -揭 ツ + マ嘉融 結 浮 クル モ 2 1 樉 腫ラ 瘦皮 1 速 二種 カ ヲ -為 結 呈し食欲 層着白 力二 7 挟 1) 蔓延 全身 病 死 テ

做 細 質性變質ラ發見セリ此變質八肝 惠 病 以其反應粉質,反應二同シキラ以テ其變質ラ 小斗通 命一 长十四 由由 クル肝臓 者,生力脱七十 理 血管ョリ其實質中二一種 源由 解 产其實質,外見下性質,豚 タリが 然レ氏輓 剖,進去スルニ及ンテ死, 胂臟 タレテ 只生力脱亡/極三至ルモノト 如此丰惠者,屍多 及七野職等三豚胎性變質即升 近病体 血 液調和不全,二因二 解 剖,盛二行 1物質 3分泌又之 二十四 剖 職 脂 視スルドハ 源 脾臓 順灰能或灰 -類 ハレ且 因 腎臟 似 7 v 歸 多 且 テ セ

斯 割 各 粉 1 ス 所 質 其 呈 7 ス ル 7 中 テ 稱 ル 略 呼 + 其 見 レハ 類 又 名 說 深 7 大 沃 切 セ テ ス スヘシ 陳 面 異 ル 藍色或八堇花 シ 浒 吸 アリー 難 ラ注 二沃 + 海 河 3 / 1) 以 ス 7 ご肝ニー 陳 孙 未 丰 + 只 固 工 1). 7 其 3 夕學者 而 1 注 1) 换 如 1) 論 × 7 7 后 色ラ呈 類 E 說 病 州 變質 物 ノ討 徐 中 スルラ以テ 理 メッケル 最 質 ハ 解 マ ス是 剖 即 = 論 1 セ モ 真 學二 緊 中 硫 ì 氏八 千 内 其 酸 要 性 深 其 赤 州 反 臟 7 7 + ヺ

應

注

加

褐

色

切

詳

カ

公明

ス

ル

E

1)

テ

豚

脂

交

應

ペプシン 質 12 透 ラ 1) ル ラ 州 又「ヒル与ウ氏ハ山物質 外計通命 ス 豚 中 信 種 ニーフ 諸 脂 脉管外= 柳 ス且 り物 スキウ子氏い右两氏人 質 説 血 レステ 十纖 中 容有ノ 約々未必何レカ是 質 长十四 有 ツロク斯 機物 在 維素ノ二物ナリ此ノ如ク ナリス 酸 テ P 固 中 リーンラ多有 類=遇刀テ溶解 蛋 形質上 流 , ノ粉 動 豚 白 体 1 脂 變ス 質二 區 1 質 何レカ 一十五 ナ ハ蛋 說 别 12 1) ヲ信 類 スル ス 頂天造藏灰 テ 非 ル E 白 ス セ 質= 脈 用 12 孙 7 サ ナルラ 豚 壁ラ電 ス 7 £ 12 即 珠 信 脂 類 1 = 質 7 力 ナ ス ス

フハフ 慢 淄 腺 1) 丰 = ナ 性 骨 由 即 井 及 セ ラ 漸 骨 テ 1 炎 1 ラ 水 手 惠 內 肝 膜 次 部 1 ス 12 骨 職 炎 朧 腫 病 1 3 總 牌 明 脹 及 7 1 1) = -骨 合 主母 臓 豚 丰 力 i 述 テ 体 時 腎 接 炎 併 脂 + 11 坳 1) 中 臟 性 固 ス 7 1 ス = 慢 i 變 12 12 水 加 叹 及 3 性 亍 收 質 水 脈 7 之 1) E 膿 外 骨 膓 脈 腺 全 血 ス 7 腺 生 管 炎 + 化 ク 液 腫 12

膿

11

雅

12

部

局

多

i

易

ì

力口

2

結

核

力

ラ

ス

7

續

發

ス

12

7

P

之

=

唯

1)

易

i

益

7

生

i

或

乾

酪

由

12

+

1)

水

脈

孙

運

答

7

廢

ス

12

調

和

上

=

障

碍

水

脈

腺

脈

壁

浸

身 安 突 柳 療 療法骨膜 質 外計通論 置 慢 故 性骨炎 ル等 法 綿ニテ ス 炎 肢 如 7 及骨炎 緊 ,骨 长七四 何 總 ス 7 頸 可 要 テ 1 可 惠二 三聚榜 トス又 病 般 シ然 + 2 " 療 勢ラ一層亢盛 療法 則八先 P 干 運 1) 上 研 ス 肢 動 テ 7 1 或 ツ患部 い主 7 " 區 三天 骨 總 11 别 ス 誤 せも 惠 テ トシテ局 シテ局處 硃 順 = 2 y 7 4 安静 灰體越 7 テ 二冊 7 打 適 1) 灰 擊 處 デ 位 及全 開 衝 ス

節 積 慢 性 劑 惠 骨 制 述 州 即 部 膜 殊 1 髙 其 炎 水 属 沿 7 = 機 蛭 務 及 位 効 72 7 ス 等 吸 11 12 蛭 12 X E 7 時 骨 置 或 角 催 毛 " 炎 慢 炎 冰 7 力 = 性 農 性 基 7 吸 1 ī ス 等 安 産 良 角 炎 症 9 七 静 水 多 坳 狀 1 7 7 急 患 法 反 7 2 7 + ス 7 持 即 性 部 分 最 消 復 初 續 發 解 炎 × i = 千 E 貼 作 點 法 静 緊 + ス テ と 顯 期 17 脈 i " 要 ス 12 被 内 出 シン 血 E 4 + 適 服 外 4 12 入 機 中 却 總 劾 ル

慢 **叶**斗通 葡 良 合 ラ 然 性 併 ス モフビ 報 及七水 7 7 17 炎 近了 作 恐 例 n 恐 モ 銀 察 之 初 ス 1 P ア 7 軟 局 期 1 マルク シ My UP 1) 和市 膏 テ適 處 1 良 -1) 又 即 = HIM 11 故 稠 劾 氏 下 千 厚 度 P 1 氏 吸 局 沙草 剩 叶 ギ 硝 7 收 **,**\ 経 ヲ反 三之月苑 處 慢 酸 1 ム」丁幾 藥 1 驗 7 由由 性 復 銀 如如 及 刺 ス 溶 T 炎 + 戦之或い貧 スルド 液 軽 局 若 1 コサ 膏 順灰監裁反 クハ 水 易ノ誘 " 處 囊 尺 療 7 貼 疲 沃 劇 法 7 ル 度 導 痛 勞 稱 可 11 血 或 加 炎 用 ヲ 力

用 奏 軽 7 窺 i 塩 膿 易 布 劾 骨 计 テ 和 片 1 ア 錐 瘍 1) 歷 吸 切 シ 17 = 開 收 迫 水 若 F 又 7 テ 最 北 浴 繃 發 vi 7 セ >> 熊 膿 带 慢 汲 初 初 ス ヤ 性 期 々) = 4 12 シ 7 骨 施 # 症 叹 ス = i モ 4 收 候 炎 ル ル 驅 テ ル コ 法 患 梅 7 7 F 件 ス 里 勿 部 ラ 病 丰 法 宜 力 試 右 i 势 如 r 7 シ 術 且 若 E 施 殊 增 纏 シ 諸 " 法 其 ì 進 ヺ 絡 ス = 諸 膿 症 方 井 棋 他 以 シ シ 法 膧 化 丰母 テ 7 浴 若 持 膿 方 経 著 さ 湯 性 シ 過 生 劾 重 7 7 セ シ 食 初 7 + ス 丰 v ス F

1

夹 節 破 開 1) 良 テ 十十通命 漏 固 豫 膿 開 7 等 ス 3 7 1 確 17 發 膧 × ス 7 ス 3 定 然 桁 17 生 自 + 定 1 7 セ 破 生 然 ス 七刀 7 A 力 たと十四 開 シ 開 施 可 将 ル K ス = 他 膿 7 セ ル 任 カ 4 コ 難 自 破 腫 ラ ス ス E ス 然 部 例 開 シ 7 1 ス 之脊 テ 局 ヲ 丰 1 = + 7 破 忌 任 雖 自 ス モ X 開 椎 然 7 Æ 如 4 術 薦 1) 之 可 7 = 7 州 ニナハ テ 揭 自 骨 7 + + 任 漏 施 臗 然 者 施 哥 ク ス 術 骨 順天管裁反 部 -ル ス コ = # + 1 任 肋 1 ア + 骨 1) テ ス 72 丰 ス 力 膿 膝 72 7 テ ,1 ぇ 固 得 關 骨 汉 7 11 テ 3

術 " シ 又 セ え D 皮 腫 皮 大 1 7 曹 膏 速 上 症 施 i 力 + 4 後 22 n 力 7 = " M 1 コ 破 腐 徐 垂 人 發 シ = 膿 更 開 蝕 要 生 テ 刺 テ 々 膿 皮 藥 膧 = 7 = ス P y 空 防 膏 破 7 7 シ 7 1 -串 漏 氣 貼 開 閉 17 X 云 7 線 刺 7 = 鎖 シ 7 4 ラ セ 穿 窜 ハ 17 テ # 7 7 ス 焼 膿 9 ì 7 施 ル 1 入 州 膿 痂 信 法 1) ヲ 方 7 コ 危 法 カ 用 方 又 シ セ 7 大 險 造 基 对 久 ラ テ 1) セ 即 半 徐 目 シ # 1 ラ 4 7 的 7 = 3 ル = 以 千 由 膿 世 7 漏 細 × = = シ 妄 往 漸 由 流 腫 出 丰 = + 行 時 信 壁 テ 次 1) 出 セ

意 輓 故 指 7 皮 通 洲 下斗鱼角 ル 刺 指 7 頭 下 近 セ ニシテ テ 刺 穿 ラブデ 1-7 计 , 頭 穷 皮 下 = 力 P ル D ョラへー 術 膏 テ上 其法八 故 刺皮 部 1 7 一天二日 以 カルニ吸 穿下 7 7 -7 舊 テ 腫 孔,八 施 刺 方 刺 2 空 穿 I 1 位 轉 轉 , 氣 刺 穿 + i セ 皮 器 復 膿 1) 穿 移 , 移 ス 外入 12 下 7 セ # セ 即 7 口 装 漏 11 チアベル ī i 前二於 吸 i 4 × 31 置 7 皮 皮 出 二十九 然 器 妨 庸 曹 i セ 細 膿 クル テ i + n + = 1 由 膧 順天能越灰 刺 井 X 11 子子人 云 腫 穿 即 7 ナリ テ 77 上 後 刺 復 7 ノ皮 即 7 D 空 穿 其 指 + E 议 + 被 層 氣 腫 創 交 他 テ ス 7

易 + 11 T 穿 酸質 施 E 寬 膿 其 幾 1) 7 リブ コ 7 力 器 而 14 i , 1 ス ス 7 7 護 溶 械 シ 蘵 7 7 セ ナ 防 テ 謨 造 解 稱 7 12 X 膿 ヤツ 1 7 水 石 氏 , 用 2 排 7 7 制 炭 ,\ 力 = 1 ス 膿 外 膿 漏 膿 桁 酸 為 氏 止 7 腫 腫 管 セ + 1 後 水 ス 其 膿 内 ラ 11 シ 7 1 -7 後 ス 刺 排 腫 揷 7 繃 テ -7 穿 沃 训 带 洗 泄 注 入 3 試 度 器 淨 1) ス P ス E 膿 加 , 亦 12 シ シ 12 4 工 數 專 7 膿 製 里 -7 12 当出 多 稱 或 = 腫 浩 3 E ラ 同 防 用 ハ テ 1 テ 大 37 流 法 裡 腐 細 7 = ス ヂ 精 出 面 輓 法 义 後 英 述 7 7 又 4 巧 3

復 膿 大 右 洲 目 下中通命一卷十四 法 1) 経 + = 十 丰 以 ヒ 7 膿 揭 内 " 漏 ル 差 1-7 大 發 施 雖 異 垂 7 ラ ク 復 + 充 熱 膿 7 其 ル セ ス 填ス 12 腫 = ル E ス シ 劾 力 ŧ ノ多 膿 垂 後 ル 7 績 如 見 膿 12 1 右 7 17 4 時 充 膧 è + ス 膿 至 E 满 述 丰 其 左 F " 1 腫 膿 ナ 7 刺 2 テ = 7 常 術 ٦٢ 之 " テ 7 1) 穿 膧 各 7 大 漏 例 + 7 D 三十 略 脹 合 種 同 施 之 ス ラ 然 十 着 説 11. ス ス シ 舊 其 順灰能 異 後 月 方 セ シ 方法 僅 1 E テ 法 速 沼 カ 大 久 7 i 1-諸 シ 施 # テ = ス 力 ス 著 般 ル

外外外 異 惠 誓 1 者 1) 力 1) 刺 術 脱 + テ 發 + 留 衰 加 性 熱 ル 絕 , 7 1 P 愈 党工 症 施 之 7 = ス 刺 合シ 氣 膿 狀 # ス + ī ル 穿 膿 腫 テ 7 豫 従 ス 膿 若 后 豫 计 見 = 7 テ i 窟 熱 灭 7 7 1 后 テ ル シ 痛 復 復 破 充 至 漏 不 入 開 良 出 3 7 * " ヤ 1) ス 刺 1 生 # 而 ル テ 7 12 12 症 即 1 穿 自 ル i 7 ス 舊 候 7 數 然 然 大 + テ シ 得 瘻 刺 テ 7 囬 福 12 + 1 膿 里 穿 12 任 ス 井 -如 口 差 而 セ 7 1 及 1) 7 P ス 癒 患 異 造 ٤ + 漏 12 7 合 膿 テ 者 井 12 F ル + ラ 發 然、 腫 ス 1 F セ 氣 患 熱 + 片 ス

波 症 骨幹二生スル 雖 十年 通 前一卷十四 シキ 7 1) 動 モ 只諸 見 7, 然氏棋毒性護 多 是 差 切 般 症總 見 クハ 開 異 ナリ ヲ以テ之 セ セシ恵 ナキ サルヲ 劾 1 ス テ終ナル ナシ 寒 モ 雖 E 者 叹 性 術 7 考 良 收 或八薄弱家二八 謨 膿 初 1 后 トス 腫 セラル、1 腫 カ如シ且ツ熱 知 フレ 3 = ル可 1) = 症 其他著シク ,, P アリテハ 狀 七刀 1) 開レテ 豫 膿 三十 丁 腫/ 后 1 = 7 順天堂或灰 切 ル 既 = 膿 施 吸收习 發天稍遲之 至 衔 開 肺 7 y 7 著 7 結 以 泄 テ 小 叶 施 核 テ 促 ラ シ 初 力 # ス 如

開 或 + i 生 浴 管 骨 宜 良 骨ノ ハ全ク ì ス 膿 7 鴻 テ ì 効 ル 骨 莫 良 乾 若心薄弱 腫 アリ其他琶布或八濕 七 著 潰瘍 撒 延或八 幹 發 + 生 熱セサル 杀 三骨 ス シ 然 スル 丰 ヲ 面 頹 貼 膜 页 =] 家ニンテ 應 i 炎 敗 モ K 骨 7 症 總 ヲ生シテ 狀 山丁 瘍 7 ラ發ス テ 肺結 1) 如 7 11, 1 布 令一 幾 見 症 ナル + 骨 ル 梜 狀 ハ ヲ全 纏 即 ス 7 寒 表 例 = 毛 罹 檫 千 窺 性 絡 市 面 7 膿 法ラ 膿 揭 ハ局 - 潰 フへ 腫 腫 赤 F 施 處 瘍 降 ラ 温 若 汞 ス 七月 7 切 ス

外外 新華

がは

八体 方法 ル 内 テ 貼 十年 鱼 角一 美一口 7 割 播 削 7 骨炎或八中心骨疽 或 7 除 開 格 モ 除 布 劾 1 ン健康/骨 確 强 心稀薄ノ一半 シテ膿 スルヲ ナク良 定 北 强 ナリ ノ者 スル " 良 又 1 性 消 流 跟 トス 1 = 井ハ 酸 骨ノ如 肉 出 アリ 面三達スルラ良トス 銀 病骨ラ 等 芽 塩 班= 水 棍 便 3 テ 7 酸鐵液习撒 ニテ y ,, 發 + ナ 焼 穿 良 ル ラシ 骨 大 生 圭 整 性 内 + クマン氏 セ 灼スへこ ル , = サ こ、玄 4 肉 真之是或友 膿 12 海 於二 聽 芽ョ 八骨 綿 片 膧 然 , 狀骨 然ル 若 11 ヲ 體 發 病 造 此ノ 七 井 骨 腔 币 -

時 テ 1 鑑 骨惠 全 又 時 其 定確 骨 之 關 7 ス 1 節 蓝 内 若 7 i 7 實 景 由 柑 燕 テ 離 12 シ i テ 斷術 テ 自 ナラ 可 出 7 2 7 診 截 ラ カ 受 蘵 ì i 骨 廿 為 認 洞 膿 兹 加 除 7 V 術 壁 1 宂 過 ク " ス 骨 ハ 内 狹 12 多 等 = 切 7 雕 洞 右 斷 外 施 + 7 1 + 骨 穴 術 モ 7 炎 如 シ + 瘍 得 7 1) 病 手 7 丰 7 造 術 ハ 惠 要 者 骨 生 若 者 シ = 7 2 , 7 ル ス ス ハ 7 腐 7 井 施 漸 12 12 骨 ") 部 削 骨 廿 7 7 R T 探 テハ 瘍 開 丧 7 7 7 除 1) 1 針 11 弱 12 患 故 由 去 七 7 肢 良 テ 汉 ス

外科通論卷之十四然 過十八即子苦味強壯劑或八有力,食物习典人 テ可及的患者ノ体カラ維持スルニアリ 十十五角一美十四 トスルモノハ全身療法ヲ要スト雖必竟姑息二 三十三 頁天台京交

#1305202299 外外 部論 · 大学 静 Jr. 川川河湖 市观测 發光書林

馬衛門一門五番地

过人 佐藤 進出灰 佐藤尚中

